



年々増加している資源の有効活用へ

指定プラスチックの回収にご協力を

平成29年4月から、地区の集団回収によりプラスチック製容器包装のごみを指定プラスチックとして回収しています。皆さまのご協力をお願いします。

現在増加しているごみの中に
たくさん資源があります

近年は、多くの商品などでプラスチックが使われるようになりました。プラスチックは、石油を原料として作られていますので、熱量が高く、プラスチックを他のごみと一緒に燃やすと、清掃工場の焼却炉の温度が、より高温になってしまいます。炉を守るためにも分別収集を行う必要があります。

こうしたプラスチックごみの中でも、食品などの商品を入れたもの(容器)や包んだもの(包装)をプラスチック製容器包装といい、村ではこのごみを指定プラスチックとして回収しています。回収された指定プラスチックはリサイクルされ、建築資材や日用雑貨などに生まれ変わっています。

ごみの減量化と資源化を進めていくため、引き続き分別回収に皆さまのご協力をお願いします。

指定プラスチックの分け方・出し方

ステップ

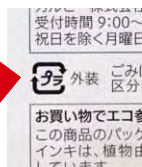
1

プラマークの表示があるか確認してください。

(例) カップめん



(例) お菓子の袋



ステップ

2

中身は使い切り、汚れを取り除いてください。

軽く水ですすぐかふき取るなどして、目に見える汚れを取り除いてください。汚れている部分を切り離しても結構です(汚れている部分は燃やせるごみへ)。容器のキャップははずしてください。



ステップ

3

指定プラスチックのネットに入れてください。

集団回収の時に指定プラスチックの緑色のネットへ。ネットの中に中身が分かるように直接指定プラスチックを入れてください。また、指定プラスチック以外のものを入れないでください。



指定プラスチックの 分別基準



分別の基本

1. 汚れたものは洗うか、入れない
2. 金属は取り除く



指定プラスチック として **出せないもの**

燃やせるごみで出すもの

- 台所、風呂用のスポンジ
- ひも・バンド等
- うきわ・ビニールシート
- 弁当などの仕切り
- ジップ付きの袋
- ※中身が残っていたり、汚れが落ちないもの



硬質プラスチックで出すもの

- カセットテープ、ビデオテープ
- CD、DVD
- 歯ブラシ
- プラスチックのスプーンやフォーク、ストロー
- プラスチックハンガー
- サンダル
- プラスチック製のおもちゃ
- 洗剤の計量スプーン
- 洗面器
- 食品保存容器等
- 筆記用具・定規等
- ※プラスチック製品でも硬いもの



粗大ごみで出すもの

- プラスチック製衣装ケース
- 大型のバケツ
- 風呂のフタ
- プランター
- ※大きなプラスチック製品で指定袋に入らないもの



ペットボトルで出すもの

- ※ペットボトルは資源ごみで



指定プラスチック として **出せるもの**

トレイ類(皿型容器)

- 総菜・生鮮食品などのトレイ
- コンビニ弁当の容器など
- 納豆の容器(洗って乾燥)
- ※白色トレイはこれまでどおり



ボトル類(食料品や日用品)

- 洗剤・シャンプーなどのボトル
- 食用油・調味料などの容器
- うがい薬・目薬などの容器
- ※ボトルのふたやポンプ部も対象



カップ・パック類(食料品)

- カップめんの容器
- ゼリーやプリンなどの容器
- 卵・豆腐などのパック



袋類(ポリ製品)

- お菓子の袋・あめの包み
- 野菜・米・パンの袋
- ヘアスプレーの外装フィルム
- レジ袋や衣料品の袋



ネット類

- りんご、みかん、たまねぎなどのネット

フタ、キャップ類

- プラスチックボトル
- チューブ類
- スプレー缶やびんなどのプラスチック製のフタ

